



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 31

2009.3.4 (No.2538)

第2560地区ガバナー／馬場 信彦
 会 長／中村 和彦
 会長エレクト／菊池 渉 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／樺山 仁 (クラブ奉仕B)
 幹 事／石月 良典
 S A A／明田川賢一
 会 計／杉山 幸英

例会日／毎週水曜日12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (〃はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

■本日の出席会員数:59名中44名
 ■先々週出席率:74.07%

【ゲスト】

・三条乗馬クラブ
 理事長 増田完市 様

【ビジター】

三条東RCより
 ・菅家敏彦さん、 大方 一さん

【先週のメイクアップ】

[2.26] 三条東RCへ
 ・石塚欣司さん
 [3.3] 三条北RCへ
 ・五十嵐晋三さん、 杉山幸英さん
 ・加藤紋次郎さん



「夢をかたちに」

2008～2009年度国際ロータリーのテーマ



アセビ

会長挨拶

中村和彦 会長



古代建築「法隆寺」

世界で一番古い木造建築は法隆寺で、約1360年前の建造物である。

法隆寺は昭和9年から30年以上かけて、宮大工棟梁・西岡常一さんが昭和大修理を行った。

そのとき、なぜ1300年以上前の建造物が残っているか、飛鳥時代の大工の仕事に対する取り組み姿勢・考え方を西岡棟梁は職人としての見方で推量した。

木はまっすぐ立っているようで、それぞれクセがある。

土地の風向き、日当たり、周りの状況に応じて木はクセをだす。

風が吹けば枝が曲がり、木がひねられる。木はねじられないようにしようとしてクセができる。

昔の大工は、この木を殺さずクセや性質を見て組み合わせた。「常塔の木組みは寸法で組まずクセで組め」と言われる。古代建築で残っている木は檜ひのきで日本にしかない。

法隆寺の建物は、創建当時の飛鳥時代そのままのものもあれば、藤原、鎌倉、室町、江戸、大正の各時代に修理されたものもあり、その時代の美や建築物に対する考え方が分かる。

中門、金堂、五重塔、回廊は飛鳥時代で大講堂は藤原時代のもの。

金堂の円柱の一番太いところは二尺三寸、塔の心柱は三尺三寸、作った当方で1100年くらい経った大木。それが、1300年以上たった今でも残っている。

檜は強いものである。

回廊の大講堂寄りには室町時代、中門寄りには飛鳥のもの、大正時代に修理したところはカンナで、まっすぐに表面を美しく仕上げ、間隔もピッタリ同じだが、飛鳥の連子格子は斧で割ったもの、一見荒っぽく見えるが、バランスや構造的なものがまるで違う。

この回廊は自然の地形でゆるい坂だが、それが分からないほどバランスよく建ててある。

五重塔が小さく金堂の方が大きいので東の回廊を長くしてあるが、ほとんどの人は気づかない。それだけ不自然ではないということ。

昔の職人は木を生かし魂のこもる寺を建てたのである。

幹事報告

石月良典 幹事

◎佐渡南RCより嘆願書署名のお礼状が届いております。

ニコニコBOX

菅家敏彦さん(三条東RC)

馬の話に魅せられて、初めてのメイクアップです。よろしくお願ひ致します。

大方 一さん(三条東RC)

三条東RCよりおじゃまさせていただきました。本日は、よろしくお願ひ致します。

中村和彦さん

三条乗馬クラブ 増田様、卓話ありがとうございます。

石月良典さん

三条乗馬クラブ 増田理事様、本日は卓話ありがとうございます。

藤田紘一さん

増田様、卓話ありがとうございます。皆様、確定申告はお済みでしょうか。

荻根澤隆雄さん

長らく欠席をさせていただきました。中村会長を始め、皆様のご友情に感謝を申し上げます。本日よりよろしくお願ひ申し上げます。

菊池 涉さん

春がもうそこまで来ています。増田様、卓話よろしくお願ひします。

斎藤弘文さん

先日、熊倉大先輩よりごちそうになりました。

石橋育於さん

本日の卓話、増田理事長をお迎えしまして。荻根澤隆雄さんのお元気な顔、久し振りに拝見致しました。

野崎喜一郎さん、

増田様、卓話ありがとうございます。新潟国体の成功に向けて、お互い張りきって行きましょう。国体終了後、馬事公園みたいになって残ると良いですね。

杉山幸英さん、五十嵐昭一さん、会田二郎さん、小越憲泰さん、若槻八十彦さん、樺山 仁さん、明田川賢一さん、船越正夫さん、丸山行彦さん、松永一義さん、米山智哉さん、石塚欣司さん、増田様、卓話ありがとうございます。

楽しみにしております。

平沼潤一さん

新潟で会議があるため、早退させていただきます。

3月4日分 ￥29,000
今年度累計 ￥859,000

卓 話

「トキメキ新潟国体の事 三条乗馬クラブの事」



三条乗馬クラブ

理事長 増田完市 様

三条乗馬クラブの増田でございます。

地元三条で開催されるトキメキ新潟国体の競技団体から話を聞いて認識を深めたいとの事で、例会

にお招き頂きまして誠に有難うございます。

今日は、新潟県馬術連盟の副理事長、三条乗馬クラブの理事長という立場でお話しさせて頂きたいと思ひます。

スキー競技を皮切りにトキメキ新潟国体がいよいよ始まりました。

私達の馬術競技は10月2日からの5日間であります。

中越地震からこの5年間大きな災害が続き、国体どころではないと言うのが偽ざる気持ちであります。

県は予算を先催県に比べ大幅に減らしましたが、「予定通り行う」そして「天皇杯も獲得する」という方針でやってきました。私たちもその方針に沿って選手強化等を行ってまいりました。

なかなか結果が出せませんでした。ようやく昨年の大分国体において、私がJDLの前沢さんに頼み込んで格安で譲ってもらった、当三条乗馬クラブ所属の県馬連馬、ドイツ産の馬場馬ドンアレグロが結果を出してくれました。

出場した4種目、成年男子、成年女子、少年国体馬場、少年自由演技の全てに入賞したのです。

前沢さんはテレビのCMで知られています。会計ソフトなどを手掛けられている会社の社長さんですが、以前お持ちだった馬3頭を私が大事に養っているのをお聞きになり声をかけてくださるようになりました。

それ以来新潟の実情をお話し、協力をお願いしてきました。

前沢さんは、長野県の安曇野に巨大な乗馬施設をプライベートにお持ちになり、3千万から7千万の外国産馬を10頭程飼われています。

週末に東京からヘリを自分で操縦してやってくるという、私には到底縁のない方ですが、馬を通じて気さくにお付き合いさせて頂いています。

4年前、その前沢さんがこれならと言ってドンアレグロを譲ってくれたのです。

馬術は馬8に人2とか、馬の優劣が勝敗を決めるとかいろいろ言われますが、いい馬がいい乗り手を育て、いい成績に導いてくれるのは事実だと思います。

新潟県は残念ながら馬術においては後進県です。国体の簡略化を進める為にブロック予選制になって以来、北信越ブロック5県において、いつも3位から最下位を行ったり来たりという状況でした。

それが昨年のブロック大会では、全国的に1ヶ台の強豪長野県に迫る得点を挙げ2位になり、その自信を胸に大分国体に臨み、馬術部門で10位となりました。

県全体の成績である天皇杯が17位でしたから大変いい成績をあげたと思っています。

実は得点の3分の1は当クラブのドンアレグロがあげてくれたのです。

県馬連の前強化委員長だった私の役目はとりあえず果たしたなと考えています。

現在は副理事長の立場として、地元開催ということもあり、10月の本番に向け準備と点検等事故が起きない競技施設造りをしているところです。

国体で行われる競技種目は馬場馬術競技、障害飛越競技、そして複合馬術競技の3種目です。

どんな競技なのか、少し説明させて頂きます。

馬場馬術競技はスケートでいうとフィギアです。規定演技と自由演技があります。

規定は参加する選手一人ずつがまったく同じ演技をします。一人ずつ採点され高い順に順位がつけられます。

各ブロック予選を勝ち抜いた10数人がエントリーします。一人8分ほど演技をしますが、同じ演技しかしないのとあまり差がはっきりしないので、終了するまでの1時間半はちょっと退屈するかもしれません。

でも、燕尾服での演技はスポーツ競技の中では異例で少し新鮮に感じるのではないかと思います。

自由演技は音楽付きでスケートのフィギアのフリーと同じ感じ。規定に比べると結構楽しめると思います。

いずれも高校生の少年の部と成年男子の部そして成年女子の部があります

障害飛越競技は、いわゆるジャンピングです。

標準障害飛越競技というのが基準の競技で同じコースを一人ずつ回ります。

各ブロック予選を勝ち抜いた選手約25人がエントリーします。

障害物の落下や、馬が障害の前で嫌がって止まったりすると減点されます。

減点と掛った時間と合わせて成績があらわされません。

成年男子の種目はレベルが高いのでオリンピック選手も多く出場します。我々関係者は目が離せない種目です。

スピードアンドハンデネス競技は狐狩りがモデルになっていて早い者勝ちの競技です。

障害物の落下等、失敗がすべて所要時間に換算されます。スリル満点で結構楽しめます。

トップスコア競技というのは点取りゲームです。点の取り方の方法がさまざま、この競技もスリルがあり楽しめます。

馬術競技は、ほとんどの種目が一人で演技をしたり障害物を飛越しますが、高校生にはリレー競技というのがあり、二人でコースを前半と後半に分けてリレー形式をとり競います。

その他いろいろありますが障害飛越競技で一番盛り上がる競技は最終日に行われる成年男子の6段飛越競技です。

競技場に6個の障害物が直線上に並べられ、一人ずつ次々飛越していく競技で、落下等過失の無い者が順々に高く上げていかれるバーに挑戦していきます。最後まで失敗しないで飛越した者が勝ちとなります。

大変わかりやすいので人気があります。

昨年の大分国体では、この最終競技で地元の選手が優勝したので大変盛り上がりました。成年男子のみの競技です。

複合競技は馬場馬術競技と障害飛越競技を一人の選手が両方行う競技です。この競技も成年男子のみの競技です。

本来は数キロの野外走行のクロスカンントリー競技と合わせて行われ総合馬術競技でオリンピックや世界選手権で人気の競技です。1頭で3種目というハードさと、経費が大変掛かるので2000年の富山国体を最後に行われていません。

欧米では、キングオブスポーツと言われスター選手が多くいますが、日本ではお金が掛かり過ぎるのいろいろな面で大変難しいので開催が少なく関心が薄いです。

馬術競技は、「おうちの馬をみてくれ」というのがベースで、基本的には競馬と根は同じです。

日本では賭け事の競馬が盛んで、馬術競技は金が掛かるスポーツということでマイナーですが、欧米では両方とも品位のある紳士淑女のスポーツです。国体を機に関心を持って頂けたら幸いです。

さてここで三条乗馬クラブの活動を少し紹介させて頂きたいと思います。

当クラブは、昭和50年の設立で現在30人程の会員がいます。三条体育協会に加盟しており純粋のアマチュアスポーツ団体です。

国体出場レベルの競技馬が3頭、園児用のポニーが2頭、小中学生用のポニーが1頭、一般用の乗用馬が7頭の合計13頭を旧競馬場の厩舎で管理しています。廃止した県競馬とは直接関係のない私達でしたが、競馬が無くなった事で獣医さんはいなくなり、飼料屋さんが少なくなり大変不便になりました。競馬は産業だったのです。

馬産業に囚わらずも関係していた私達はその後大変でした。でも幸いだったのは馬を必要と考えてくれる人たちが次から次といろいろな話を持ってきてくれたことです。

私達は土日を中心に乗馬を楽しんでいます。目的は様々です。健康目的が一番多いですが、女性の方は美容や憧れが多いようです。

馬の歩様は3種類あり、常歩、速歩、駆け足です。

それぞれの歩様はどれも健康的ですが、快適で楽しいのはやはり駆け足です。

乗馬を始めたなら駆け足が出来るまで続けてほしいし、快適な駆け足ができるよう指導するのが指導者の仕事だと考えています。

いずれにしても、馬に乗ると気分が良く、無理な運動をしなくても健康効果を得られます。

私はアマチュアですが、プロの資格を取り関係する資格を持っています。そして普通に乗馬を楽しみたい方、競技を目指す方、障害者の為の乗馬、子供たちの乗馬などにや対応するようにしています。

又、設立の頃から祭礼の神馬などに対応し協力してきました。現在では町おこしのイベントやドラマのロケの話もあります。

隣の加茂市の青海神社や市長さんが宮司の長瀬神社の祭礼時の馬は、もう20年近く協力させてもらっています。

長岡市の流鏝馬で有名な金峯神社の祭礼にも、また米百俵時代行列や西山町の草生水祭りまた小国町

の観音堂祭り等々依頼に応じ協力させてもらっています。

県動物保護センターの動物フェスティバルや栄夏祭りなどにも協力しています。

産業祭や鍛冶祭りにも協力してきました。今年は新潟祭りに武者行列を行うという事で、去年の内から3頭頼まれています。

大半が行政サイドからの依頼で商売ではありません。業者に頼んだら高額になってこんな時勢では没になってしまいます。

私達はプロではありませんが馬とスタッフはプロと同じ力量を持っています。

昨年はNHKの大河ドラマの依頼を受けましたし、今年は進研ゼミのCMも受けました。このCMは現在放送されています。

すべては馬事普及です。馬を身近に感じてもらいたいと考えているからです。

謝礼程度がほとんどですから商売にはなりません。会員たちがボランティアに徹底してくれるからできるのです。

欧米では、小さい頃からポニーに親しみ、動物愛護や思いやりの心が育っていきます。

私達は馬に乗ってみたいという気持ちで始めた乗馬ですが、多くの人に馬の魅力を知ってもらいたいと思っています。

殺伐とした社会状況ですが馬を通して少しでもお役に立てればいいなと思い活動しています。

次週例会 3月18日 クラブ・フォーラム
会長エレクトセミナー報告

次々週例会 3月25日 クラブ休会

